

MITSUMORI

株式会社 三森コーポレーション 2023 夏号
019



キラリこの1台

□報告者：濱田 太 □車名：ウィッシュ □型式：ZGE20W

みせ物語 ホスト：佐藤 (フロント)
商品開発課

Shall we take a break?

EVのインフラ強化が間もなく!? 高速充電器が急増予定!

写真のモデル：柴田 (技をかけてる方) / 平山 (技をかけられてる方) フォトグラファー：嵯峨倫寛 編集：(有) レイランド

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関する プロフェッショナルスタッフをご紹介します

戸花 健二 TOHANA KENJI

主な業務：販売フロント
勤続年：23年

趣味・特技・ハマっている事、お勧めスポットなど

この時期は無性にビールが飲みたくなりますよね!?
毎日暑い日が続くと家に帰るなり「とりあえず一杯!」という方も多いのではないのでしょうか?そこで最近、私がよく飲む好きなビールをご紹介します。

- ①アサヒ スーパードライ
夏といえばこれ!辛口!初め一杯にお勧め!!
開栓するとキメ細かい泡が自然に発生する生ジョッキ缶もありますよね。
- ②キリン 淡麗グリーンラベル
カロリーや体の事を気にしている方にお勧め。
糖質70%OFF、味はちょっと薄いかな?と思いきや、慣れると癖になります。
- ③アサヒ ドライゼロ
これはノンアルコールと侮れません!最近のノンアルはビールに非常に近い味になっています。車でお出かけの時の食事のお供には最適です。

今の仕事について、仕事で気に入っている事

販売フロント、主にFax、Web、LINEでの部品問い合わせの回答業務を担当しております。左右の間違いや、品番の間違いなどミスが無いように丁寧に確実な対応で、お客様第一を心掛けておりますので、ご要望があれば何なりとお申し付けください。

愛車と選んだ理由、気に入っている点

ホンダ・ステップワゴン・スパーダRK6の後期に乗っております。自宅が坂の上にあるため、4WDの車を探していたところ予算的にも手が届きそうな中古車を見つけ購入に至りました。ホンダ独自の低床、低重心パッケージをベースとするクラス最大の室内空間をもつ部分が気に入っています。(8人乗り、3列目シートがフロア下に格納できるマジックシートと呼ばれる仕組み。)燃費は8~9km/ℓ位とそんなに良くはないのですが、自分としては十分です。排気量は2000CCで150馬力ですが、力不足は感じたことは無いので故障しない限りはしばらく乗り続けたいと思っています。

お客様へ

毎日暑い日が続きますが、こまめに水分補給をしながら熱中症対策を万全にして、この夏を乗り切りましょう!!私の大好きなビールが美味しい季節でもあります。帰宅後の美味しいビールのために、精一杯仕事を頑張ります! 暑く忙しい中で大変だと思いますが、沢山のお問い合わせお待ちしております。



自動車リサイクル部品の供給で地球温暖化に貢献する Green Point Club

2023年1月~5月までの5ヶ月間で弊社が販売した自動車中古部品・リビルト部品のCO2削減量は
548,246kg (548t) の削減でした。
杉木に換算すると39,160本でした。

※杉の木1本で年間約14kgのCo2吸収量(出典:環境省/林野庁)
※Co2削減データはグリーンポイントシステムにより算出しました。
日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターの共同で、自動車リサイクル部品の活用が新品部品に比べて環境負荷削減効果かどの程度あるか、環境負荷の差をCO2削減効果として換算・数値化する「グリーンポイントシステム」を開発しました。これにより1点1点の部品に対して新品を使用する場合とリサイクル部品を使用する場合を比較し、その差を「CO2削減貢献ポイント」として数値が見えるようになりました。

弊社は、一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会及び、グリーンポイントクラブに加盟しているリサイクル団体【SPN】の正規会員です。 参照:<https://www.japra.gr.jp/>

Mitsumori Corporation
株式会社 三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号
部品のお問合せは: TEL 022-255-6564 FAX 022-396-1008
URL <http://www.3mori.co.jp>



■報告者：濱田 太
■車名：ウィッシュ
■型式：ZGE20W

新の1台

私が紹介する車はウィッシュの20です。

この車の思い丑

7人乗りのステーションワゴンタイプを色々探していたらJAFのウィッシュに出会いました。

今回ご紹介する車はトヨタ・ウィッシュの20（2代目）です。
20ウィッシュは、「スマートマルチプレイヤーWISH」をテーマに作られ、1.8L/2.0Lエンジン（Dual VTEC-iとバルブマチック）と、Super CVT-i（自動無断変速機）を搭載しております。
レギュラーモデルは、ベーシックな「1.8X」、ディスチャージヘッドランプやオプティロンメーターなど上質なインテリアをもつ「2.0G」、エアロボディと大径ホイールを装着し、3ナンバーワイドとなる「1.8S」と、より走りを重視したオーバードライバー装着モデル「2.0Z」のラインアップがあります。
2.0Zのみセカンドキャプテンシートとなる6人乗り、その他は7人乗りとなります。
このウィッシュの何がすごいかというと、元々スポーツ系の車が好きだったので、このスポーティ系の見た目、しかも5ナンバーで7人乗り、且つリーズナブルなところですね！
私は今現在この2代目ウィッシュの1.8Lタイプのグレード1.8XのHIDエディションに乗っています。
なぜこの車を購入したかと言いますと、私の自宅駐車場は高さ制限がある為、1BOXタイプは駐車できないんです・・・悲しい。また人を乗せる事が多いため7人乗りのステーションワゴンタイプを色々探していたらこのウィッシュに出会いました。確実に一目惚れしまして即新車を注文しました（笑）
個人的な感想ですが、発売当初で200万前後の価格でこの見た目の良さはかなりインパクトもありましたし、実際に乗ってみるとCVTミッションなので高速道路を走っていても回転があまり上がらないので静かですし、荷物も結構積むこともでき、パワーもあり、人や荷物を乗せていても、ストレスなく快適に

走行してくれています。

趣味でよく釣りに行くのですが、室内の天井にロッドホルダー（釣り竿を固定する物）を付けて釣り竿を収納し、また三列目のシートを倒せばフラットになるのでトランクスペースが広がり、道具や荷物もいっぱい詰めるのですごく重宝しています。

更に二列目もフラットに倒せるので大人用の自転車なんかも積むことができますし、簡易式のベットマットを敷けば車中泊もできてしまうという利便性もあります。車を購入した頃は若くてあまりお金もなかったため、遠出した時はホテル代を節約する為に車中泊していました（笑）

また釣りや荷物を積む事以外の用途でも7人が乗れるという点が最高です。このクラスのステーションワゴンでは低価格で5ナンバーで7人乗りの車はこの当時はなかったはずですよ。（たぶん・・・）

大人数載せるなら1BOXタイプがベストですが、自分に合う条件だとこの車しかないという点もこの車を選んだ理由の一つです。
たまに仕事が休みの時に子供を学校に迎えに行ったりするのですが、そうすると友達も一緒に乗せてつてという事がたまにありまして、そういう時には7人乗りでよかつたなあと思感します！

ただ一つだけ欲を言えば後ろのドアがスライドドアタイプだったら最高だと思えます。

このボディサイズでスライドドアタイプはなかなかないのですが、やはり小さい子供等乗り降りさせる頻度が多いと駐車場で隣の車に気を使いつつながらドアを開けないといけないのでドアの開閉がスライドドアだったらなあと思う今日この頃です。



（ちなみに一度突風にあおられ、隣の車のドアにぶつけてしまった苦い思い出があります）
現在は12年目に突入り距離も13万キロ走りましたが、いまだに大きな故障もなく現役バリバリに走ってくれています。
ただウィッシュ自体は2017年に販売終了してしまいましたので、今では新車は買えないですし、同じ条件の新車も無いのが非常に残念です。
今後もちろんメンテナンスしながら壊れるまで大事に乗り続けていきます。
ちなみにウィッシュの由来はデザイン、パッケージ、走りのすべてに、今を生きる人たちのクルマに対する希望や想いを込めたネーミングだそうです。
以上が愛車のご紹介です。ありがとうございました。

こんにちはは！
商品開発課の佐藤です

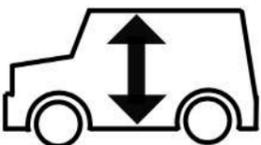


今回は
リプレイス・プロペラシャフト
についてご紹介します!!

最近の小型車の中には
プロペラシャフトを用いず
後輪をモーター駆動とし



必要な時だけ
4WDにする事で
燃費向上させている車も
出ています



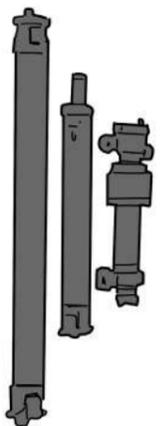
プロペラシャフトが無い分
伝達ロスも減るし
フロアスペースも
確保出来ますから
メリットはありますね

「ほとんどがFF車の時代に
今更プロペラシャフトの話？」って
思う方もいるかと思いますが

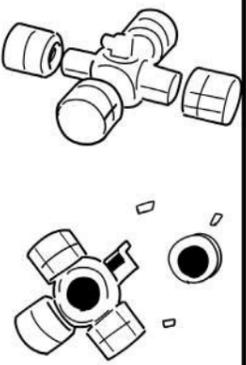


大型セダンや4WD車
トラックなどは
まだまだFR車が多く
プロペラシャフトが
使われています

プロペラシャフトは
製造コストを考えれば
ミッションとデフ間は
1本ですませたいところですが



長くなればなるほど
車体振動が発生してしまう
構造のため
2分割や3分割にすることが
一般的となっています



しかし長く乗っていると
スパイダー部分のグリースが
劣化したりゴムシールが破損したりで
スパイダー部にガタや固着
最悪の場合は破断が起きてしまいます

プロペラシャフトはドライブシャフトの
約、倍の回転数で回転すると言われて
います
高速走行中などプロペラシャフトが
破断したら……
考えただけでも恐ろしいですね



例えば3分割タイプの
プロペラシャフトには
最大6個のスパイダーが
使われていますが
最近のプロペラシャフトは
スパイダー交換できない
非分解タイプがほとんどです

しかも
3分割になっていないのに
1本丸ごとの部品供給しか
設定がなく○○万円……と
2桁万円になる場合もあります



ちなみに
ガタが発生している
場合も多いので



中古部品は在庫が少ないのも
プロペラシャフトの
特徴の一つです

ほっ と、ひと息いかがですか？ Shall we take a break?

～3分で読める休憩コラム～

EVのインフラ強化が間もなく!? 高速充電器が急増予定!

2010年の電気自動車の市販以降、各メーカーがEV開発に乗り出し、2021年3月には国内の電気自動車(EV・PHV)の普及台数は、約33万台になったそうです。昨年は政府から「遅くとも2035年までに、乗用車新車販売で電動車100%を実現できるよう措置を講じる」との発表がありましたが、いまいち普及が進まない理由、それは何でしょうか？

自宅でも100Vのコンセントで充電可能なため、寝てる間に満充電ができるという点が魅力のひとつですが、集合住宅や月極駐車場EV QUICKを利用する方には、そのメリットは受けづらい状況です。また、ガソリンならば3~4分の給油でエネルギー満タンになるところ、電気自動車の過程での普通充電は、残り10%から満充電まで12時間ほどかかります。(※バッテリー容量40kwhのEV車に3kwh出力をした場合/軽EVなど容量20kwh程度であれば満充電まで6時間程)



実際に日本は充電インフラの遅れがEV普及の壁になっているとされており、報道では、2022年11月の新車販売に占めるEV比率は中国25%、ドイツ20%、韓国9%に対し、日本は2%止まり。税制優遇や購入補助が手厚いにも関わらず普及しないのは、町中にあるEVスタンドの数の少なさが大きな要因と言われています。

そんなお悩みの中、株式会社ファミリーマート(以下、ファミリーマート)は、株式会社 e-MobilityPower と協力し、現在 700 店舗以上に設置されている電気自動車用急速充電器を、100kW 級や 50kW 級の高出力な機器に入れ替えると発表しました。充電ニーズの高い店舗には、充電口の数を従来の1口から2口に増やし、2台同時充電が可能な新型の機種が設置される予定。2023年度は約220店舗の充電器を高速充電に変え、2025年を目途に完全入替を予定しているそうです。これらの高速充電を使えば、充電時間は数十分。お買い物やイトインの間に満充電が可能になります。

こうして少しずつEV車の普及に向けてのインフラが整備されてきているところ。しかし一方で、まだまだ電気自動車用のELECTRIC VEHICLE電池は高価で車体価格自体も割高になっていたり、電気自動車の普及が進んだ段階では、夏場や冬場の電力ピーク時に電力の供給量が足りなくなる可能性も指摘されており、もうしばらく、ガソリン車やハイブリッドの時代は続きそう。

変化していく情報を取り入れながら、ご自身の生活に合った次の車を選びたいですね。



上記の記事は、自動車業界専門コンサルティング会社「株式会社チームエル」様のご協力によりご提供いただいています

